

近畿大学生協

# 26年度新学期キックオフ会議



[ 新学期 ]

## 取り組み概要

日時：8/5(火) 10:00～17:00  
場所：近畿大学東大阪キャンパス  
参加者数や組合員の反応：  
職員…8名  
学生委員会(1～3回生)…42名

背景や概要：26新学期に向け職員と学生委員会が集まり、近大生協が新学期活動で大事にしたいことや、近大での4年間の学生生活について考え合った。

学生と職員で考える四年間の近畿大学ライフ

### POINT.1

## 近大26年度新学期の始まり！



近大生協では、「『4年後の自分に誇れる』はじまりをつくる』～新入生に大学生活4年間を想像(創造)してもらえる新学期活動～」をテーマに、新学期活動を本格的にスタートしました！

そのキックオフとなる本会議の目的は、全ての新入生に“4年後の自分に誇れる”ような充実した学生生活を送ってもらうための新学期提案を、学生委員と生協職員で共に考え、話し合うことです。

近大生の実態を知るだけでなく、学生委員自身の大学生活を振り返り、どのように新入生を迎え入れるかを掘り下げていきます！

### POINT.2

## 職員と学生の力を合わせて！

新学期活動では、職員と学生との協同が欠かせません。本会議全体を通して、学生委員は近大生としてのこれからの学生生活を考え、新入生を迎えるうえで大切なことを職員と共有し、前年度の成果と課題を共に整理しました。

一方、職員は学生委員一人ひとりの入学時の想いや、大学生活の中で頑張っていることを知り、よりリアルな近大生像を掴みました。

当日の会議では、活発な意見交換が行われ、双方向のコミュニケーションが実現しました！



### POINT.3

## 近大生のライフステージ分析！



卒業生アンケートや学部案内を参考に、近大での4年間を丁寧に分析しました！自身の経験や他者の声をもとに、イベントや勉強、生活といったライフステージを学年ごとに模造紙にまとめました。

また、受験期から入学後の「不安」とそれに対する「安心」も同様に分析し、新入生がどの時期に何を備えておくべきかを議論しました。

これらの分析により、春の入学時だけでなく、受験期から卒業までを見据えた長期的な新学期提案ができるようになりました！

